

主催: JST/RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域

平成26年度採択プロジェクト

「多世代参加型ストックマネジメント手法の普及を通じた地方自治体での持続可能性の確保」

# 人口減少下で いかに地域を持続させるか

地域ストックマネジメント研究 (OPoSSuM)  
総括シンポジウム

14:30-14:35 学長挨拶 徳久剛史 千葉大学学長

## ●第1部 14:40-15:25

基調講演

「人口減少社会を  
希望に」

広井良典

京都大学教授



入場無料  
申し込み  
不要

## ●第2部 15:25-16:30

プロジェクト報告

倉阪秀史 千葉大学教授

「人口減少社会での資本基盤マネジメントに向けて  
-未来シミュレータと未来カルテ」

宮崎文彦 千葉大学特任研究員

「未来カルテデータを用いた未来ワークショップ  
-公共的市民育成のための新しいプログラム」

栗島英明 芝浦工業大学教授

「人と人とのつながりを把握するーリソースジェネ  
レーター的手法を用いた社会関係資本へのアプローチ」

松橋啓介 国立環境研究所室長

「未来の地図を作成する  
-将来の空き家状況の視覚化手法について」

16:30-17:00 総合討論

2017年11月4日(土)

14:30~17:00

千葉大学人文公共学府棟 2階  
マルチメディア会議室



お問い合わせ

千葉大学人文公共学府 倉阪研究室

TEL: 043-290-3585